北海道北見北斗高等学校文化・体育後援会会則

(目的及び事業)

第1条 本会は、北海道北見北斗高等学校全日課程（以下「学校」）在生徒の文化及び体育活動の振興を図り、もって生徒の健全育成を奨るとともに、美わしき校風の創造と光輝ある伝統の醸成に資することを目的とする。

2 本会は、前項の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 生徒を対象とする文化及び体育活動の後援
- (2) その他、本会の目的達成に必要な事業

(名称及び事務局)

第2条 本会は、北海道北見北斗高等学校文化・体育後援会と称し、事務局を学校に置く。

(会 員)

第3条 本会の会員は、学校に在籍する生徒の保護者及び学校職員、同窓会、本会の趣旨に賛同する者（団体、個人を問わない）とする。

2 会員は、会費負担の義務を負う。ただし、会長はその事情により、会員の会費負担の義務を免除することができる。

(役員と任務)

第4条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 顧 問 若干名
- (4) 理 事 若干名
- (5) 監 事 3名
- (6) 会 計 1名

(役員の仕事)

第5条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は会務を総括し、本会を代表する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長が不在の場合はその仕事を代理又は代行する。但し、1名は教頭とする。
- (3) 顧問は会長の諮問に応ずる。但し、1名は校長とする。
- (4) 理事は本会の業務を執行する。
- (5) 監事は、本会の財産及び会計、会務の執行に関して監査を行い、これを総会及び役員会に報告する。但し、1名は職員とする。
- (6) 会計は、本会の経費出納に当たる。

(役員の仕事)

第6条 役員の仕事は1年とする。但し再任を妨げない。なお、補欠又は増員により選任された役員の仕事は、前任者又は現任者の残任期間とする。

(役員の仕事)

第7条 会長は役員会で選出し、副会長、顧問、理事、監事及び会計は会長が委嘱する。

(事務局)

第8条 本会に、会の事務を処理するための事務局を置き、事務局長その他必要な事務局員は会長が委嘱する。

(総会)

第9条 総会は、毎年4月に開き、次の事項を審議する。議長は会長が当たり、出席者の過半数の賛成を得て議決する。

- (1) 会務報告
- (2) 年度計画、予算、決算
- (3) 役員選出
- (4) 会則審議
- (5) その他の必要事項

(役員会)

第10条 役員会は、会長が必要と認める都度招集し、会務の運営、事業及び予算の執行について審議する。議長は会長があたり、全会一致で案件を議決する。

(事業年度)

第11条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日に終る。

(経費)

第12条 本会の経費は、会費及び寄附金、補助金、その他の収入を充て、会費は、毎年、総会の収支予算で定める。

(細則の制定)

第13条 本会の会則を実施するため必要な細則は、役員会の議決により定める。

附 則 本会会則は、昭和62年4月1日から実施する。

改 正 平成19年4月26日 一部改正

平成23年4月23日 一部改正